

## せせらぎ遊歩道の計画について議論を行ってきました

川西市では、現在、中央北地区整備事業として農業用水路を活用し、新たな小川のような水路のあるせせらぎ遊歩道の整備を計画しています。

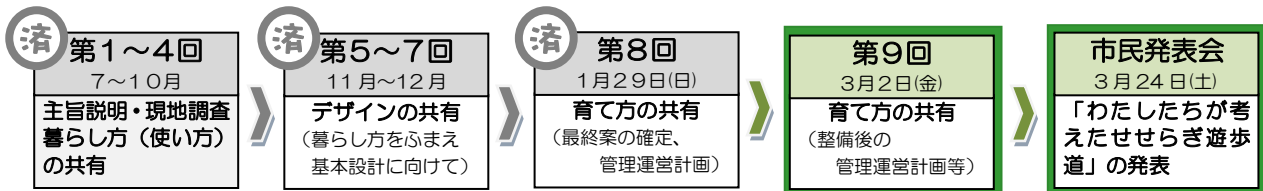
せせらぎ遊歩道の整備計画にあたっては、“使う側”の市民の視点にたって整備計画を検討するため、市民や地元権利者等様々な方に参加していただき、ワークショップを開催してきました。

ワークショップは計9回開催し、具体的な施設整備に向けた話し合いだけでなく、整備後の維持管理についても意見交換を行いました。そして3月24日（土）には、一般の市民に向けてワークショップで議論を重ねてきた計画案についての発表会を開催しました。

### ●ワークショップの開催日程

本ワークショップは、計9回の日程で開催し、その後市民発表会を開催しました。

開催日程・検討内容は下図の通りです。



## 第9回ワークショップ 計画図及び報告書(案)の最終確認

第9回のワークショップでは、これが最後のワークショップとなるため、これまでのワークショップの成果としてまとめた計画図及び報告書（案）を確認し、これまでの考えてきたことが全てまとめられているか、また追加する内容はなにかなどを話し合いました。

その他にも、今後のせせらぎ遊歩道の管理運営に向けた組織作りについてや、3月24日（土）に開催する市民発表会をより市民にわかりやすく伝える場とするために、「どのような工夫が必要か」などの意見交換を行いました。

### ～プログラム～

平成24年3月2日（金）18時30分～20時30分

- その1** 開会の挨拶
- その2** 設計図及び報告書（案）等の説明
- その3** グループワーク
- その4** 全体討議
- その5** まとめと総括



話し合いの様子



集合写真

# せせらぎ遊歩道ワークショップ 市民発表会を開催しました！

## ●概要

せせらぎ遊歩道ワークショップでは「せせらぎ遊歩道南線」の整備計画について、計9回の日程でワークショップを開催し、整備計画や活用方法等の仕組みに至るまでを議論してきました。ワークショップで取りまとめた整備計画案の実現に向けては、まずは多くの市民の方にせせらぎ遊歩道の整備計画について知っていただき、関心をもってもらうことが大切だと考えています。

そこで、1年間議論を重ねてきたことを、多くの市民の方に知っていただくために、市民発表会を開催しました。市民発表会では、ワークショップメンバーの代表により、ワークショップの経緯や話し合いの内容、「わたしたちが考えたせせらぎ遊歩道」について説明が行われました。

また、ワークショップの記録として、計9回のワークショップの様子がまとめられた動画の上映や、「わたしたちが考えたせせらぎ遊歩道」の200分の1の模型が展示されました。

日 時：平成24年3月24日（土）14:00～16:00  
会 場：川西市役所7階大会議室  
参加人数：約40人（うちワークショップ参加メンバー18人）

## ～当日のプログラム～

### その1 開会の挨拶

- ・市より開会の挨拶

### その2 ワorkshopメンバーの紹介

- ・市よりワークショップメンバーの紹介
- ・市よりコーディネーターの先生の紹介
- ・事務局の紹介

### その3 コーディネーターより挨拶

- ・コーディネーターの加我先生より挨拶

### その4 経緯説明及び「1/200の思い出」上映

- ・経緯の説明とワークショップの話し合いの状況等を「ワークショップの記録」としてまとめた動画を上映しました

### その5 わたしたちが考えたせせらぎ遊歩道！

- ・ワークショップメンバーの代表より、ワークショップの経緯や話し合いの内容について説明しました

### その6 コーディネーターよりコメント

- ・コーディネーターよりコメントをいただきました

### その7 市長への提出

- ・メンバー代表から市長へ「報告書」を提出しました

### その8 参加者からの感想

### その9 まとめと総括



ワークショップメンバーの紹介



せせらぎ遊歩道の説明の様子



市長への「報告書」の提出の様子

## ●一般参加者からの意見

発表会の終わりには一般市民との意見交換が行われました。

また、当日のアンケートにより様々な意見が寄せられましたので、その一部をご紹介します。

- どういったテーマで遊歩道を計画してきたかがよくわかりました。早く計画した遊歩道ができてほしいと思いました。
- 本日で語られた夢のあるせせらぎ遊歩道が計画通りに出来ることを祈ります。
- 将来の川西市の宝となり、100年先まで誇れる空間になれば良いと思います。
- せせらぎ遊歩道ワークショップでの熱い思いが込められた計画がぜひ実現してほしいと思います。
- 人が集いふれあう場の創造を期待しています。
- 以前から遊歩道ができると話を聞いており、今回の市民発表会が聞いて非常に良かったです。ぜひ形になるよう進めていってほしいと思います。
- 皆さんが良く議論され、多様な意見が出されていたことが伝わってきた。全ての意見を実現することは難しいと思うが、多くの有用な内容をうまく取り入れて実現させていただきたいと思いました。

## ●市長、副市長からコメントをいただきました

### 大塩 市長

- 7月の終わりから8か月の間、ワークショップのメンバーには、「自分たちのまちを良くしたい」という熱い思いをもって取り組んでいただきました。
- 今日は発表会でしたが、肝心なことはこれをどのように実現させていくかだと思っています。整備に皆さんの声を結び付けていく事が、私の大きな目標です。
- 22.3haの区域の中に、光り輝くこのような空間を実現させていく事を楽しみにしています。
- この空間が完成した際には、川西市の方だけでなく、阪神間等のまちから「いい空間があるな」と感じて多くの人に訪れていただけるような環境にしていきたいと思います。そして、川西市が周りの都市から注目してもらえるようにしていきたいと思います。
- また、工事が行われている際にも、市民の方からせせらぎ遊歩道の整備の進捗を気にしてもらえらるくらい、市民から親しみをもっていただける場所にしていきたいと思います。完成した際には、今日ここにきて下さった皆さんとテープカットができればと思います。



### 的場 副市長

- 川西市は昭和40年頃から人口が急増し、それにより道路、学校、下水道などの都市基盤の整備が優先して行われてきました。
- 近年、都市基盤も整えられ、駅前も都市化しましたが、その中で潤いを感じる場所が少ないように感じていました。
- 城下町等を訪れると、ゆったりとした気分が味わえ、心に潤いを感じると思います。私は中央北地区が川西市の中で人々に潤いを与える場所になってほしいと思っています。
- 2時間皆さんの発表を聞かせていただいて、わくわく・ドキドキしました。この案をぜひ実現され、皆さんと良い区域をつくっていききたいと思います。



## コーディネーターの先生からの総評です

### 加我 先生 (大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授)

- ・市民発表会を聞いていただいて、集まった皆さんが新たな遊歩道ができることに期待で胸を躍らせ、ワクワク・ドキドキしていただけていたらうれしく思います。
- ・近年、整備を行う際には人間にとって快適な場所にするだけでなく自然にも優しいエコロジーが大切だと考えられています。今回の計画案では、人と人、人と自然のつながりをテーマに人間にも自然にも優しい空間が考えられたのではないかと思います。
- ・人と人、人と自然のつながりを検討していく中で、1日に起きる自然の変化、1年を通して起きる四季などの自然の変化、そして長い年月の中で変化する永年の自然の変化を考えてきました。これらを次世代の子ども達に繋げていくことが私達に課せられた責務だと思っています。次世代の子ども達にとって快適でエコロジーな空間となるように、今回計画した案が実現していくように見守りたいと思います。



### 今西 先生 (NPO 法人 野生生物を調査研究する会 理事)

- ・16mの幅員の中でどれくらいのことが考えられるだろうという思いからワークショップがスタートしました。
- ・現在の水路には多くの生き物が生息していることを第1回目のワークショップと子どもワークショップで確認し、そして第5回目のワークショップでは先進事例を見学するために京都に行きました。そうした様々な積み重ねの中で、皆さんの熱い思いが一つになった計画がまとめられました。
- ・計画作りという第1幕は終わりましたが、これで終わりではなく、さらに第2幕へとつながっていくと思います。報告書にも書かれていましたが、今後もせせらぎ遊歩道とつながりをもっていっていただきたいと思います。



### 澁野 先生 (写真家)

- ・人が歩く新たな道を造ることに携われてうれしく思います。歩道は人が歩く道であるため、安全・安心であることが非常に重要ですが、ワークショップの中でも議論してよく考えられたと思います。
- ・このせせらぎ遊歩道の価値は水路が通っていることにあります。発表の中に子どもが川で遊んでできる写真が何度も出てきました。このせせらぎ遊歩道の水路の幅員は狭いため、子ども達が安全に水と触れ合える遊び場になるのではないかと期待しています。
- ・ワークショップで市民と行政が協働で計画案をまとめる第1幕が終わりました。第2幕は行政によって整備が進められることだと思います。そして第3幕は市民によって使われることがと思います。これからずっと活動が続いていくことを願っています。



〈連絡先〉川西市役所 中央北整備部 中央北推進室 地区整備課

〒666-8501 兵庫県川西市中央町12番1号 TEL:072-740-1207(直通) FAX:072-740-1330